

あつぎ郷土博物館令和6年度特別展 開催要領

1 名 称 「ドグウ集まれ！」

2 主 催 厚木市

3 開催期間 令和6年10月12日(土)～12月8日(日)(開催日数56日)

4 会 場 あつぎ郷土博物館 企画展示室ほか

5 開催趣旨

土偶は縄文時代の草創期に発生し、晩期に至るまで、縄文時代を通じて作られてきた土製の人形であり、古くから多くの人々の関心を呼び、研究が重ねられてきた。その実態は明らかになっているとは言えないが、縄文時代の人々にとって精神文化と深くかかわる道具と考えられる。

土偶は縄文時代を代表する遺物の一つでありながら、厚木市内においては縄文時代の遺跡が数多く存在しているにもかかわらず、土偶の出土例は稀であり、良好な資料には恵まれていない。

本展示では、市内外の土偶及び関連資料を紹介しながら、土偶の実像に迫るとともに豊かな縄文文化を様々な視点から理解できるような展示を行い、関連講座等の実施によって、より一層の理解を深める機会とする。

6 展示構成

エントランス展示 厚木市内出土の土偶

- I 土偶のうつり変わり
- II 土偶のナゾ
- III 土偶からみた縄文人の装い
- IV 土偶の仲間と縄文土器

7 展示資料(予定)

神奈川県 溝野日影坂上遺跡出土品、御屋敷添遺跡第6地点出土品、妻田中村遺跡第13地点出土品、林王子遺跡出土品、温水上原遺跡第2地点、三田林根遺跡出土品、大熊仲町遺跡出土品、川和向原遺跡出土品、原出口遺跡出土品、大日野原遺跡出土品、川尻中村遺跡出土品、田名花ヶ谷戸遺跡出土品、橋本遺跡出土品、西富貝塚出土品、原口遺跡出土品、王子ノ台遺跡出土品、菩提横手遺跡出

東京都	土品、大岳院遺跡出土品、上土棚遺跡出土品 忠生遺跡出土品、田端東遺跡出土品、多摩ニュータウンNo.471 遺跡出土品
山梨県	釈迦堂遺跡出土品（重文）、一の沢遺跡出土品（重文）、酒呑場遺跡出土品（重文）、原農業高校前遺跡出土品、鋳物師屋遺跡出土品（重文）、杢木遺跡出土品、金の尾遺跡出土品、大木戸遺跡出土品、中谷遺跡出土品
群馬県	茅野遺跡出土品（重文）
福島県	荒小路遺跡出土品、柴原A遺跡出土品
その他	参考資料

8 関連行事

(1) 講演会

日 時	第1回	令和6年10月19日(土) テーマ：「土偶入門」 講 師：佐藤 健二（厚木市文化魅力創造課）
	第2回	令和6年11月 4日(月・祝) テーマ：「未定」 講 師：中村 耕作 氏（国立歴史民俗博物館）
	第3回	令和6年 月 日()〈未定〉 テーマ：「未定」 講 師：望月 昭秀 氏（縄文 ZINE 編集部）
会 場	あつぎ郷土博物館 体験学習室	

(2) 展示解説

日 時	第1回	令和6年10月12日(土)
	第2回	令和6年11月 9日(土)
	第3回	令和6年12月 8日(日)
	各回14時00分～15時00分	

(3) イベント

日 時	第1回	令和6年 月 日()〈未定〉 ミニ土偶作り体験 講師：神奈川県教育委員会文化遺産課
	第2回	令和6年11月24日(日) 土偶マイム 公演：高橋 健 氏（横浜ユーラシア文化館）
会 場	あつぎ郷土博物館 体験学習室	

9 刊行物等

ポスター A2 200枚、チラシ A4 3000枚

パンフレット 1000部(A4縦、30頁)

10 広 報

ポスター及びチラシを作成し、市内各所へ掲出。県内外関係機関へ発送。
市報への掲載。市ホームページ等への掲載。報道機関への報道依頼。博物館
前への看板設置。

11 輸 送 美術品専門輸送車及び公用車

12 警備体制

昼間は職員が巡回並びに監視を行い、夜間等閉館時は民間警備会社への警
備委託により、不法侵入や設備異常等への対処を行う。

13 資料管理責任者

厚木市長

14 連絡先

〒243-0206 神奈川県厚木市下川入 1366-4 あつぎ郷土博物館

電 話 046-225-2515 / F A X 046-246-3005

e-mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp

15 担当者

佐藤 健二(厚木市 文化魅力創造課文化財保護係)

山岡 裕子(厚木市 文化魅力創造課あつぎ郷土博物館)